

29年度 中野区自殺対策年間事業報告

	事業名	対象者	回数	実施時期	29年度実績	備考
研修	中野区自殺対策講演会	一般区民（在住・在学・在勤）	年1回	9月頃	「生きるつらさを打ち明けられたら、その時あなたはどうか？～「死を考えている人に」どう気付き、支え、つないでいくか～」 講師：村 明子先生 中山 町子先生 （認定NPO法人国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター） 日程：平成29年9月20日（水）夜間 参加者：31名（定員90名）	
	介護事業者向けゲートキーパー研修	介護支援事業所職員	年1回	不定期	「介護事業者のためのゲートキーパー研修と働く人のメンタルヘルス「死にたい」思いに寄り添う人に～誰にも言えない苦しさを聴く～」 講師：村 明子先生 中山 町子先生 （認定NPO法人国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター） 日程：平成30年2月8日（木）午前 参加者：56名	介護保険分野との共催
	職員向けゲートキーパー養成研修	区職員	年1回	不定期	「自殺に関する正しい知識と対応～精神科医師がおくる相談支援のヒント+職員のメンタルヘルス～」 講師：米沢 宏先生 （株）ジャパンEAPシステムズ取締役/顧問医 日程：平成29年11月2日（木）午後 参加者：23名（定員30名）	
	教職員向けゲートキーパー養成研修	区内小学校・中学校教員	臨時		「自殺防止を通していじめ問題を考える～ゲートキーパー養成研修を活用して～」 講師：西村 由紀先生 （特定非営利活動法人 メンタルケア協議会理事） 日程：平成29年7月6日（木） 参加者：83名（対象教職員85名）	学校教育分野との共催
	薬剤師向けゲートキーパー養成研修	中野区薬剤師会会員	臨時		「自殺予防～つらい気持ちのサインに気付いたらどうしますか～」 講師：中野区保健所保健予防担当副参事 水口 都季 日程：平成29年12月8日（金）夜間 参加者：75名	生活環境分野主催の薬事衛生講習会の一演題として実施
	精神保健福祉講座（旧うつ講演会）	一般区民（在住・在学・在勤）	年1回	9月頃	「うつ病からの職場復帰のコツ」 講師：米沢 宏先生 （株）ジャパンEAPシステムズ取締役/顧問医 日程：平成29年9月1日（金）夜間 参加者：48名（定員60名）	すこやか福祉センター主催
普及啓発	チラシ作成および配布		年2回	9月3月	・研修用リーフレット ・中野区自殺対策講演会チラシ ・こころの相談窓口チラシ（一般および成人のつどい用）	東京都自殺予防週間・月間に合わせて実施 ※図書館展示については区内図書館と共催で実施
	横断幕掲示（区役所）				平成29年9月1日（月）～9月29日（金） ※平成30年3月は横断幕破損のため掲示せず	
	パネル展示（区役所ロビー）				平成30年3月12日（月）～3月16日（金） ※平成30年9月は展示スペースなく実施せず	
	夢通りパネル展示				平成29年9月1日（月）～9月29日（金）	
	図書館展示				①平成29年9月9日（土）～9月18日（月） 場所：野方図書館 2階展示コーナー 上高田図書館 2階一般書架東側展示コーナー 自殺関連の書籍の貸出実績： 野方図書館 19冊中17冊（貸出率89%） 上高田図書館 80冊中24冊（貸出率30%） ②平成30年2月24日（土）～3月29日（木） 場所：中央図書館	
	区報掲載				8月20日号および2月20日号に掲載 同時にホームページも公開	
相談事業	嗜癖相談	アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症で悩む当事者・家族・関係者	年24回	通年	非常勤医師による相談事業 ※区内4か所のすこやか福祉センターで各所1回/2ヶ月の頻度で実施 予約制	すこやか福祉センター主催
	こころのクリニック	こころの悩みを持つ当事者、家族、関係者	年33回	通年	非常勤医師による相談事業 ※区内4か所のすこやか福祉センターで各所8または9回/年の頻度で実施 予約制	すこやか福祉センター主催
	多重債務相談	一般区民			①弁護士による多重債務特別相談 日程：平成29年9月4日（月）・5日（火）午後 平成30年3月5日（月）・6日（火）午後 ②消費生活相談員による多重債務相談（電話・来所） 日程：月曜日から金曜日 9:30～16:00 ③消費生活相談員による消費者被害特別相談「若者のトラブル110番」 日程：平成30年3月12日（月）・13日（火）9:30～16:00	区民サービス分野 消費生活センター主催